



糸東小だより

10月号 No.6

令和5年10月24日

校長 岩月高峰



やさしく かしく たくましく



今年もよかった 糸東小まつり!



10月14日(土) 穏やかな天候に恵まれ、糸東小まつりとPTA協賛事業を実施しました。いい姿がたくさん見られた昨年に負けないよい糸東小まつりでした。今年は、保護者の皆様すべての学年の発表を見ていただけ、ご来賓の皆様もお招きすることができました。開会の時に私が前日のリハーサルで子どもたちに話した3つのことを紹介しました。以下のとおりです。

- ① スローガンにある『学びの成果』というのは、発表は短い時間だけど、その中には、今まで学んだ言葉で相手に伝えるという国語の力や音楽の力、道具作りの図工の力、さまざまな経験を生かして表現する総合学習や社会科の力など、今まで勉強して身に付けたことがたくさん入っているということなのです。だから、そこをしっかりと見てもらいましょう。
- ② どの学年も日に日によくなっています。明日は更によくなります。全体練習の時間はもうないけど、練習は一人一人が頭の中で今日の反省を生かしてします。それで、十分です。今まで頑張ってきたのですから。
- ③ 明日の本番は、みんなの心を一つにして思いっきり発表を楽しんでください。

子どもたちはしっかりと話を聞いて、発表に臨みました。話した通り、当日が一番上手でした。素晴らしかったです。また、保護者の皆様のご理解とご協力により、会場の静けさが維持され、子どもたちの声が体育館いっぱいに響き渡りました。ありがとうございました。

子どもたちの「おうちの人に伝えたい」という気持ちと会場の皆さんの糸東小の子らの発表をしっかりと見たいという気持ちが一つになった時間でした。

PTA協賛事業!

午後は、PTA協賛事業。なんでも市は、事前にたくさん品をご寄付いただき、会場を増やしました。駄菓子部は、商品が足りなくならないよう多めに仕入れ、子どもたちも大満足でした。弁当の大きなハンバーグも執行部の混雑緩和策も好評でした。どのコーナーも

大盛り上がり、笑顔いっぱいの学校となりました。実行委員の皆さんありがとうございました。



駄菓子部のにぎわい



なんでも市のにぎわい



執行部の「校長先生を探せ」の景品交換風景



弁当部のにぎわい

各学年の発表のひとこま



1年生「青空の下で『おおきなかぶ』」

「〇〇がカブをひっぱって」という繰り返しのフレーズも上手に演技しながら大きな声で言えました。



2年生「かがやき 50人！元気ばくはつ全員集合！！」

総合学習で畑で野菜作りをした時の大変さと喜びを体いっぱい表現できました。



3年生「ひだまりっこのせっかく糸魚川！」

大きな声でゆっくりと、分かりやすいセリフでしたし、何より一人ひとりの動きがとても上手でした。



4年生「大好き！糸魚川」

場面のつなぎ方に工夫があり、コンビでの掛け合いやエアギターなど、堂々と演技していました。



5年生「笑う門には福来る えがお学年からの贈り物」

「ハンガリー舞曲」という難しい曲を見事に演奏しました。合唱曲ではとてもきれいなハーモニーを聴くことができました。心を一つにした演奏と歌で、ばっちりときまりました。



6年生「にじいろの想いを音にのせて」

36人と昨年より人数が減りましたが、迫力は変わりません。指揮者の笛、打楽器のリズム、金管の響き、統一感のある動き、などが音と振動で心に伝わってきます。一人ひとりの表情がさらに感動させてくれました。

北門のアスファルトを直していただきました

以前は、門を通る時につまずきそうなくらいアスファルトがめくれ上がっていました。それがどうでしょう。めくれ上がったアスファルトをカットし、コンクリートできれいに仕上げられています。これでもうつまずくことはありません。これは、北門前で住宅建設中のカネタ建設さんのご厚意でしていただきました。本当にありがとうございました。



令和5年10月3日(火) 全校集会での校長の話 (趣旨を変えずに一部省略しています)

今日は『楽しい』と『苦しい』の関係』について、実験を交えてお話しします。

人間は、誰でも、「楽しい」ことは好きで、「苦しい」ことは嫌ですよね。校長先生もそうです。できれば、ずっと楽(らく)して楽しく生きていきたいです。

ところが、人生そううまくはいきません。こんなことわざもあります。



「苦あれば楽あり 楽あれば苦あり」楽しさだけでは、生きていけません。逆に苦しきだけでも生きていけません。

そこで、校長先生は、皆さんの人生の先輩として『楽しい』と『苦しい』の関係』について、59年間で分かったことをお話しします。

『楽しい』と『苦しい』の関係』は、振り子を例にするとわかりやすいです。今日は用意しました。右側を「楽しい」として、左側を「苦しい」とします。揺らすと、こんな風に、楽しいこともあれば苦しいこともあります。振り子みたいにきちんと交互にはなりません、だいたい「苦しい」と同じくらい「楽しい」があると思っています。

ここで実験をします。この振り子を、「苦しい」方で、あまり高くないようにします。そうすると反対側の「楽しい」方は、どうなるでしょうか？やってみます。

どうでしたか。そうです。苦しい方を低くすると、楽しい方も低くなってしまいます。

さて、皆さんは、「苦しい事=悪い事」だと思いませんか？実はそうではありません。こんな風に考えてはどうでしょうか。「苦しきは、次の楽しさを倍増させるもと」とか、「苦しきは、自分を鍛えているところ」とか「苦しきは、お金では買えない武器を体に取り込んでいるところ」どうでしょう？そう考えると頑張れませんか？

皆さんはこれから、持久走大会に向けて練習をします。きっと苦しいです。でもチャンスです。自分をパワーアップ・進化・強化させてください。一生懸命頑張っている姿は、とても素敵です。カッコいいです。応援したくなります。

最後に一つ付け加えておきます。我慢しないでもいい「苦しさ」があります。けがなどをして血が出ているような時です。「俺はこの痛みを乗り越えて強くなってみせる」などと言っははいけません。それから、心が傷つけられている時です。つまり、いじめられている時です。目には見えませんが、心から血が出ているかもしれません。これは、いじめている人が100%悪いので、我慢してはいけません。すぐに先生に言いましょ。お願いします。もし、どっちか分からなかったら、遠慮なく先生に聞いてください。先生方は、これからもみなさんを応援していきます。



本を寄贈していただきました

9月25日の糸魚川タイムスで紹介されましたが、糸東小の第1回卒業生である岡沢ゆみさん（東京在住）が「百物語」全5巻を寄贈してくださいました。5巻目には岡沢さんの作品も掲載されています。子どもたちは怖い本が大好きです。昼の放送で紹介し図書室に入庫されました。



の予定

- 11月 1日（水） 糸魚川市小・中・特別支援学校音楽発表会（5年生参加）
PTA役員推薦委員会② アルミ缶回収 ～9日（木）まで
- 2日（木） 委員会⑩
- 6日（月） 糸魚川中学校区いじめ見逃しゼロスクール集会（6年生参加）
2年生居住地高交流
- 7日（火） 市教育研修会のため給食後下校
- 8日（水） メディアコントロールデー
- 10日（金） ジオパーク学習交流会（3年生参加）
- 13日（月） 家庭学習強調週間② ～11/22まで
- 15日（水） 校内いじめ見逃しゼロスクール集会3限
- 16日（木） 就学時健康診断
- 21日（火） 全校算数テスト PTA役員推薦委員会③
- 22日（水） メディアコントロールデー
- 24日（金） 糸中出前授業（数学）6年生
- 28日（火） 個別懇談①（押上・南押上・京ヶ峰）
- 29日（水） 個別懇談②（寺町・蓮台寺）
- 30日（木） 個別懇談③（東寺町・南寺町）



早退時のお迎えは来校者玄関へ

児童が通院や家庭の事情により早退するときは、連絡帳等で知らせていただき、来校者用の玄関で職員が立ち会いのもと引き渡すことになっております。お手数ですが、児童玄関ではなく、来校者用玄関のチャイムを押してください。よろしくお願いいたします。

持久走大会！本日号砲！

延期していた持久走大会を本日行います。1か月遅らせたことで、練習期間に余裕ができたことと熱中症の心配がなくなったことがありました。放課後や休日に練習している子もたくさんいました。大会の様子は、各学年のおたよりや次回の学校だよりでお知らせします。



前述の「本の寄贈」の新聞記事を校長室前の掲示板に貼っていたところ、6年生の男子数名が「何ですか？」と言って近づいてきました。記事の説明など、少し会話をしました。いろいろなことに興味を示す姿、私の動きにも関心をもってくれるところが、とてもうれしかったです。 いいね！（・v・）イネ!!